

乙第39号証

処遇首席

所 長	次 長	企画首席	企画統括	執行統括	上 席	担 当 官
					■	■



処遇担当統括



平成 29 年 1 2 月 4 日

東日本入国管理センター所長 殿

企画管理・執行部門 執行担当

入国警備官

警 守 長

面接結果報告書

国 籍	氏 名 (居室)	面 接 日 時 (場所)
トルコ	■ DENIZ (3寮204号室)	12/1 14:41 ~ 14:54 (3寮B処遇室)

今般、被面接者が面接を希望したことから、当所が行った行政処分に係る取消訴訟の出訴期間と送還との関係についての説明及び心情把握のため、日本語で執行面接を実施した。

これらの状況については下記のとおりである。

記

1 行政処分

処分年月日 平成 29 年 1 1 月 1 日

処 分 庁 当 所

処分内容 仮放免許可申請不許可処分

2 発言内容

先) トルコには帰れない。シリアの隣のウーラックに行きたい。そこで IS として戦って死にたい。どうせここから出られないなら戦って死にたい。入管は俺をここに入れてどうしたいんだ。外では奥さんが待っている。奥さんと一緒に暮らしたい。仮放免がまた駄目だった。俺は仮放免で出て外で奥さん

と暮らすか、ウーラックに行って戦って死ぬか、どちらかがいい。
当) (ここにおいて本職は、被面接者に対し、当所が行った行政処分に係る取消訴訟の出訴期間と送還との関係についての説明を行った。)
先) 裁判はしないよ。もう次の仮放免を出した。
前は薬を3個しか飲んでいなかったけど、今は30個も飲んでるよ。頭が痛いよ。もう戦って死にたいよ。日本でも昔あったでしょ。何だっけ。船に飛行機ごとぶつかるやつ。
当) 神風特攻隊のことですか。
先) そうそう。神風だ。もう俺は戦って死にたいよ。ウーラックに行きたいよ。
当) あなたが死んでしまったら奥さんが悲しむのではないですか。
先) そうだよ。奥さんは悲しむよ。この前も面会に来たけど、薬を30個も飲んでると言ったらたくさん泣いてたよ。
当) そうですか。奥さんはあなたのことを心配しているのですね。
先) そうだよ。心配してるんだよ。
当) とりあえず今は仮放免の結果を待つしかないのではないですか。
先) そうだね。今は仮放免の結果を待つよ。
(面接終了)
3 その他
(1) 被面接者は、本職の眼を一点集中し見続けながら発言をしていたものの、本人特有の眼光の鋭さは見受けられず、終始落ち着いて淡々と自身の心境を述べていた。
(2) 被面接者が述べていた「ウーラック」については、面接時に同人が本職のメモ紙に説明として「TORUKO」「SHIRIA」「IRAN」「IRAKU」と記載したことから、「イラク」を示していると思料する。